

八 戸 市 公 共 下 水 道 事 業 変 更 計 画 書

公共下水道管理者

八戸市長 熊 谷 雄 一

工事着手の年月日

昭和 3 1 年 4 月 1 日

工事完成の予定年月日

令和 7 年 3 月 3 1 日

令和 1 0 年 3 月 3 1 日

(第1表の1)

予 定 処 理 区 域 調 書 (合流式及び分流式污水)			
予定処理区域の 面積	3, 3 4 3 3, 6 0 2ヘクタール	予定処理区域 内の地名	青森県八戸市 区域は下水道計画 一般図表示のとおり
処理区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
〃 東部処理区	3, 3 4 3 3, 6 0 2		
合 計	3, 3 4 3 3, 6 0 2		

(第1表の2)

予 定 排 水 区 域 調 書			
(分流式雨水)			
予定排水区域の面積	1, 428 1, 451ヘクタール	予定排水 区域内の地名	青森県八戸市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
〃 新井田川左岸第一排水区	〃 71		
〃 新井田川左岸第二排水区 (第一分区)	〃 100		
〃 新井田川左岸第二排水区 (第二分区)	〃 52		
〃 新井田川左岸第三排水区 (第一分区)	〃 21		
〃 新井田川左岸第三排水区 (第二分区)	〃 52		
〃 新井田川左岸第四排水区 (第一分区)	〃 46		
〃 新井田川左岸第四排水区 (第二分区)	〃 59		
〃 馬淵川右岸第一排水区	〃 305		
〃 馬淵川右岸第六排水区	〃 34		
〃 土橋川右岸第一排水区	36 39	区域拡大	
— 土橋川右岸第二排水区	— 20	区域拡大	
〃 土橋川左岸第三排水区	〃 18		
〃 土橋川左岸第四排水区	〃 85		
〃 坂牛川第二排水区	〃 20		
〃 坂牛川第三排水区	〃 86		
〃 坂牛川第四排水区	〃 11		
〃 坂牛川第五排水区	〃 78		
〃 八戸港第四排水区	〃 196		
〃 是川排水区	〃 51		
旭ヶ丘排水区 —	38 —		
〃 新井田川右岸第六排水区	7 45	旭ヶ丘排水区分拡大	
〃 新井田川右岸第七排水区	〃 47		
〃 新井田川右岸第八排水区	〃 5		

(第1表の2)

予 定 排 水 区 域 調 書			
(分流式雨水)			
予定排水区域の面積	1, 4 2 8 1, 4 5 1ヘクタール	予定排水 区域内の地名	青森県八戸市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区の名称	面積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
〃 八戸工業港第一排水区	〃 1 2		
合 計	1, 4 2 8 1, 4 5 1		

(第2表の1)

吐 口 調 書						
(合流式及び分流式汚水)						
処理区の名称	主要な吐口 の種類	主要な吐口 の番号 又は名称	主要な吐口の位置	計 画 放流量 (m ³ /s)	放流先の名称	摘 要
〃 東部処理区	〃 処理施設	〃 No. 101	〃 大字河原本字海岸 (東部終末処理場)	0.709 0.702	〃 八戸第一 工業港	
	〃 合 流 式 雨水吐室	〃 No. 203	〃 諏訪一丁目	〃 19.502	〃 新井田川	〃 夾雑物流出抑制装置

(第2表の2)

吐 口 調 書						
(分流式雨水)						
排水区の名称	主要な吐口 の 種 類	主要な吐口 の番号 又は名称	主要な吐口 の位置	計画放流量 (m ³ /s)	放流先 の名称	摘 要
〃 馬淵川右岸第一排水区	〃 ポンプ施設	〃 No. 102	〃 沼館三丁目 (沼館雨水ポンプ場)	〃 27.204	〃 馬淵川	〃 計画高水流量 2,700m ³ /s
- 土橋川右岸第二排水区	- 分 流 式 雨水管渠	- No. 127	- 根城一丁目	- 1.899	- 土橋川	
〃 土橋川左岸第四排水区	〃 雨水調整 施 設	〃 No. 108	〃 東白山台四丁目 (東調整池)	〃 0.709	〃 土橋川	
〃 馬淵川右岸第六排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 109	〃 大字田面木字中明戸	〃 6.182	〃 馬淵川	
〃 坂牛川第二排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 110	〃 大字坂牛字中沢	〃 1.386	〃 坂牛川	

(第2表の2)

排水区の名称	主要な吐口の 種類	主要な吐口 の番号 又は名称	主要な吐口 の位置	計画放流量 (m ³ /s)	放流先 の名称	摘 要
〃 坂牛川第三排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 114	〃 西白山台四丁目	〃 2. 776	〃 坂牛川	
	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 116	〃 西白山台四丁目	〃 3. 040	〃 坂牛川	
〃 坂牛川第四排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 124	〃 大字田面木字十文字平	〃 2. 140	〃 坂牛川	
〃 坂牛川第五排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 126	〃 北白山台六丁目	〃 6. 270	〃 第2防災 調節池	
〃 新井田川左岸第一排水区	〃 ポンプ施設	〃 No. 202	〃 江陽四丁目 (小中野雨水ポンプ場)	〃 9. 792	〃 工業港	
〃 新井田川左岸第二排水区	〃 ポンプ施設	〃 No. 204	〃 諏訪一丁目 (類家雨水ポンプ場)	〃 9. 999	〃 新井田川	〃 計画高水流量 900m ³ /s
〃 新井田川左岸第三排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 209	〃 類家五丁目	〃 8. 132	〃 新井田川	
〃 新井田川左岸第四排水区	〃 ポンプ施設	〃 No. 210	〃 類家五丁目 (類家南雨水ポンプ場)	〃 9. 264	〃 新井田川	〃 計画高水流量 900m ³ /s
〃 八戸港第四排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 301	〃 築港街第1埠頭	〃 32. 067	〃 八戸港	
	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 302	〃 築港街一丁目	〃 2. 856	〃 八戸港	
旭ヶ丘排水区 -	〃 分 流 式 雨水管渠 -	〃 No. 206 -	〃 旭ヶ丘三丁目 -	〃 3. 714 -	〃 新井田川 -	
〃 是川排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 208	〃 是川二丁目	〃 3. 611	〃 新井田川	
〃 新井田川右岸第六排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 211	〃 新井田西一丁目	〃 24. 483	〃 新井田川	
〃 新井田川右岸第七排水区	〃 ポンプ施設	〃 No. 212	〃 新井田西一丁目 (新井田西雨水ポンプ場)	〃 2. 677	〃 新井田川	〃 計画高水流量 900m ³ /s
〃 八戸工業港第一排水区	〃 分 流 式 雨水管渠	〃 No. 401	〃 沼館四丁目	〃 1. 692	〃 工業港	

(第3表の1)

管 渠 調 査 書				
(合流式及び分流式汚水)				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所 の数	摘 要
〃 東 部 処 理 区	〃	4,600	72箇所 85箇所	円形管 自然流下管 方法:マンホール内からの管内目視若しくは管ロテレビカメラを用いる方法 頻度:5年に1回以上
	⊙ 200	5,870		
	〃	7,350		
	⊙ 250	8,790		
	〃	6,870		
	⊙ 300	6,430		
	〃	8,120		
	⊙ 350	8,100		
	〃	6,640		
	⊙ 400	6,460		
	〃	2,140		
	⊙ 450	2,710		
	〃	210		
	⊙ 500	1,400		
	〃	5,500		
	⊙ 600	4,160		
	〃	230		
	⊙ 700	200		
	〃	2,510		
	⊙ 800	2,650		
	〃	5,410		
	⊙ 900	5,480		
	〃	2,990		
	⊙ 1000	2,820		
	〃	2,640		
	⊙ 1100	2,580		
	〃	3,820		
	⊙ 1200	3,640		
	〃	2,930		
	⊙ 1350	2,220		
	-	-		
	⊙ 1400	40		
	〃	1,670		
	⊙ 1500	2,130		
	〃	1,050		
	⊙ 1650	970		
	〃	1,370		
	⊙ 1800	1,360		
	〃	420		
	⊙ 2000	1,110		
	〃	〃		
	⊙ 2400	40		
	〃	580		
	⊙ 2800	570		
	-	-		
	⊙ 75	570		円形管 圧送管

(第3表の1)

管 渠 調 査 書				
(合流式及び分流式汚水)				
処理区の名 称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所 の 数	摘 要
〃 東 部 処 理 区	〃	310		円形管 圧送管
	⊙ 100	470		
	〃	1,060		
	⊙ 150	590		
	〃	2,180		
	⊙ 200	2,520		
	〃	600		
	⊙ 250	1,270		
	〃	1,650		
	⊙ 300	1,600		
	〃	650		
	⊙ 350	470		
	〃	430		
	⊙ 700	250		
	〃	120		
	2⊙ 300	130		
	〃	220		
	2⊙ 700	250		
	▣ 1600×1890	100		矩形渠
	-	-		
	〃	100		
	▣ 1800×2100	230		
	-	-		
	▣ 1780×1880	120		
	▣ 1890×1650	60		
	-	-		
	▣ 1900×1520	200		
	-	-		
	-	-		
	▣ 1900×1650	10		
	-	80		
	▣ 2100×2100	90		
	▣ 2300×1890	1,800		
	-	-		
	〃	130		
	▣ 2400×2000	120		
	〃	640		
	▣ 2500×2000	630		
	〃	〃		
	▣ 2600×2100	10		
	〃	2,410		
	▣ 2700×1890	2,670		
	〃	30		
	▣ 3000×2600	20		
	2▣ 1800×2100	220		
	-	-		

(第3表の1)

管 渠 調 書				
(合流式及び分流式汚水)				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所 の 数	摘 要
	2 [□] 2700×1890	150		
	-	-		
	小 計	80,240 81,750		
合 計		80,240 81,750		

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 シメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 馬淵川右岸第一排水区	〃 ⊙ 1650	〃 1,770	円形管
	〃 ⊙ 2000	〃 120	
	〃 ⊙ 2200	〃 550	
	〃 ⊙ 2400	〃 390	
	〃 ⊙ 2600	〃 1,250	
	〃 □ 1500×1400	〃 20	矩形渠
	〃 □ 1600×1600	〃 120	
	〃 □ 1700×1700	〃 170	
	〃 □ 1800×1800	〃 160	
	〃 □ 1900×1900	〃 140	
	〃 □ 2000×2000	〃 50	
	〃 □ 2250×2250	〃 350	
	〃 □ 2400×2400	〃 240	
	〃 □ 2700×2700	〃 220	
	〃 □ 3000×3000	〃 1,200	
	〃 □ 3600×3600	〃 90	
	〃 □ 4100×3690	〃 30	
	〃 □ 1500×2000	〃 380	
	〃 □ 1500×2300	〃	
	〃 2□ 1800×1500	〃 20	
	〃 2□ 3650×2100	〃 190	
	小 計	〃 7,460	

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 シメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 馬淵川右岸第六排水区	〃 ⊙ 1350	〃 280	円形管
	〃 ▣ 1700×1700	〃 1,010	矩形渠
	〃 ▣ 1800×1800	〃 10	
	小 計	〃 1,300	
〃 新井田川左岸第一排水区	〃 ⊙ 1500	〃 10	円形管
	〃 ⊙ 1650	〃 280	
	〃 ⊙ 2000	〃 220	
	〃 ⊙ 2200	〃 80	
	〃 ⊙ 2400	〃 170	
	〃 ▣ 2400×1500	〃 110	矩形渠
	〃 ▣ 3000×1500	〃 60	
	〃 ▣ 3000×2000	〃 110	
	小 計	〃 1,040	
〃 新井田川左岸第二排水区 (第一分区)	〃 ⊙ 1350	〃 80	円形管
	〃 ⊙ 1500	〃 570	
	〃 ⊙ 1650	〃 30	
	〃 ⊙ 1800	〃 20	
	〃 ⊙ 2000	〃 560	
	〃 ⊙ 2200	〃 100	
	〃 2 ▣ 2300×2300	〃 110	矩形渠
	〃 2 ▣ 2000×2000	〃 40	
	小 計	〃 1,510	
〃 新井田川左岸第二排水区 (第二分区)	〃 ⊙ 1350	〃 190	円形管
	小 計	〃 190	

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 シメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 新井田川左岸第三排水区	〃 ⊙ 1350	〃 310	円形管
	〃 ⊙ 1500	〃 420	
	〃 □ 1800×1200	〃 270	矩形渠
	〃 □ 1800×1800	〃 180	
	〃 □ 1900×1900	〃 330	
	〃 □ 2000×2000	〃 390	
	〃 □ 2300×2300	〃 60	
	〃 □ 2500×2000	〃 330	
	〃 □ 2500×2500	〃 210	
	〃 ┐ 1200×1200	〃 220	開渠
	〃 ┐ 1500×1200	〃 70	
	小 計	〃 2,790	
〃 新井田川左岸第四排水区 (第一分区)	〃 ⊙ 1350	〃 140	円形管
	〃 ⊙ 1800	〃 380	
	〃 ⊙ 2000	〃 360	
	〃 ⊙ 2200	〃 770	
	〃 ⊙ 2400	〃 10	
	〃 □ 1000×1000	〃 60	矩形渠
	〃 □ 1800×2100	〃 50	
	〃 □ 1900×1900	〃 50	
	〃 □ 2100×2200	〃 80	
	〃 □ 2100×2400	〃 30	
	小 計	〃 1,930	

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 新井田川左岸第四排水区 (第二分区)	〃 ⊙ 1350	〃 320	円形管
	〃 ⊙ 1500	〃 140	
	〃 ⊙ 1800	〃 20	
	〃 □ 1400×1400	〃 50	矩形渠
	〃 □ 1600×1600	〃 210	
	〃 □ 1900×1900	〃 80	
	〃 □ 2500×2500	〃 30	
	小 計	〃 850	
— 土橋川右岸第二排水区	— ⊙ 900	— 390	円形管
	— ⊙ 1000	— 590	
	小 計	— 980	
〃 土橋川左岸第四排水区	〃 ⊙ 1000	〃 80	円形管
	〃 ⊙ 1200	〃 400	
	〃 ⊙ 1350	〃 190	
	〃 ⊙ 1500	〃 130	
	〃 ⊙ 1650	〃 80	
	〃 □ 2000-500×1200	〃 60	
	小 計	〃 940	開渠

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 シメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 坂牛川第二排水区	〃 └─┘ 800×900	〃 400	開渠
	小 計	〃 400	
〃 坂牛川第三排水区	〃 ⊙ 1200	〃 130	円形管
	〃 ⊙ 1350	〃 140	
	〃 └─┘ 1200×1200	520 50	矩形渠
	〃 └─┘ 3000×2000	〃 20	
	小 計	810 340	
〃 坂牛川第四排水区	〃 └─┘ 1000×1000	〃 240	矩形渠
	小 計	〃 240	
〃 坂牛川第五排水区	〃 ⊙ 1500	〃 50	円形管
	〃 └─┘ 2500×2000	〃 30	矩形渠
	〃 └─┘ 2700×2000	〃 10	
	〃 └─┘ 3000×2000	〃 10	
	〃 └─┘ 3000×2000	〃 60	開渠
	小 計	〃 160	

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 シメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 八戸港第四排水区	〃 ⊙ 1350	〃 110	円形管
	〃 ⊙ 1800	〃 710	
	〃 ⊙ 2200	〃 480	
	〃 ⊙ 4000	〃 900	
	〃 □ 1750×1750	〃 460	矩形渠
	〃 □ 1800×1800	〃 470	
	〃 □ 1800×2000	〃 240	
	〃 □ 1900×1900	〃 610	
	〃 □ 2000×2200	〃 430	
	〃 □ 3000×2000	〃 40	
	〃 2 □ 3000×2400	〃 30	
	〃 ・ 1800×1800	〃 130	開渠
	〃 ・ 4000×1000	〃 760	
	〃 ・ 2000×2000	〃	
	〃 ・ 4500×1000	〃 170	
	〃 ・ 2500×2000	〃	
	〃 ・ 5000×2000	〃 380	
	小 計	〃 5,920	

(第3表の2)

管 渠 調 書			
(分流式雨水)			
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 シメートル)	延 長 (単位 メートル)	摘 要
〃 新井田川右岸第六排水区	— ⊙ 1000	— 110	円形管
	〃 □ 1100×1100	〃 180	矩形渠
	〃 □ 1200×1200	〃 130	
	〃 □ 1300×1300	〃 60	
	〃 □ 1500×1500	〃 110	
	〃 □ 1700×1700	〃 300	
	〃 □ 4200×2500	〃 230	
	□ 小 計	1,010 1,120	
〃 新井田川右岸第七排水区	〃 □ 1200×1200	〃 90	矩形渠
	〃 □ 1300×1300	〃 190	
	〃 □ 1400×1400	〃 120	
	〃 □ 1500×1500	〃 60	
	小 計	〃 460	
〃 八戸工業港第一排水区	〃 □ 1500×1500	〃 220	矩形渠
	小 計	〃 220	
〃 是 川 排 水 区	〃 ⊙ 1350	〃 470	円形管
	〃 ⊙ 1500	〃 90	矩形渠
	〃 □ 2500×2500	〃 30	
	小 計	〃 590	
旭ヶ丘排水区 —	⊙ 1000	110 —	円形管
	小 計	110 —	
合 計		27,930 28,440	

(第4表)

処 理 施 設 調 書								
終末処理場 等の名称	位 置	敷 地 面 積 (単位 ヘクタール)	計画放流 水 質 (BODmg/L)	処理方法	処 理 能 力		計画処理 人口 (人)	摘 要
					晴天日 最 大 (単位 立方メートル)	雨天日 最 大 (単位 立方メートル)		
〃 東部終末 処理場	〃 江陽 三丁目	〃 14.43	〃 15	〃 標準活性 汚泥法	60,100 62,000	440,300 443,500	131,790 136,469	計画下水量 59,800 62,000 m ³ /日 流入水質 (事業計画分) 248 BOD 230mg/L 192 SS 200mg/L 放流水質 〃 BOD 15mg/L 〃 SS 40mg/L

終 末 処 理 場 等 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
終末 処理場等 の名称	主 要 な 施 設 の 名 称	個数	構 造	能 力	摘要
東部 終末 処理場	沈 砂 池	4	鉄筋コンクリート造 分流用沈砂池	水面積負荷 約1,100m ³ /m ² ・d 約380m ³ /m ² /d	6池既設
		3	鉄筋コンクリート造 合流用沈砂池	水面積負荷 約2,240m ³ /m ² ・d 約260m ³ /m ² /d	5池既設
	ポンプ設備	2	分流用ポンプ 型 式 立軸渦巻斜流	揚水量 55m ³ /min	
		1	型 式 立軸渦巻斜流	揚水量 45m ³ /min	
		6	合流用ポンプ 型 式 立軸渦巻斜流	揚水量 51m ³ /min	
	最初沈殿池				
	東系 西系	4	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約20m ³ /m ² /d	
		5	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約55m ³ /m ² /d	
	エアレーションタンク				
	東系 西系	6	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 約10.0時間	
		5	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 約10.0時間	
	最終沈殿池				
	東系 西系	4	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約20m ³ /m ² /d	
		5	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約20m ³ /m ² /d	
	塩素混和池	1	鉄筋コンクリート造	接触時間 約16分	
	ポンプ設備 (第1ポンプ室)				
	東系 西系	4	返送汚泥ポンプ	総能力 約17 m ³ /min	
		2	余剰汚泥ポンプ	総能力 約8 m ³ /min	
	東系 西系	6	返送汚泥ポンプ	総能力 約21 m ³ /min	
		3	余剰汚泥ポンプ	総能力 約3 m ³ /min	
	第2ポンプ室				
	東系 西系	2	消泡水ポンプ	総能力 約3 m ³ /min	
		一式	消泡水ポンプ	総能力 約8 m ³ /min	
	塩素滅菌機室	1	鉄筋コンクリート造	注入ポンプ 一号ポンプ 二号ポンプ 99.7L/hkg/hr 1379L/h 100L/hr 112L/h	

終末 処理場等 の名称	主要な施設の 名 称	個数	構 造	能 力	摘要
東部 終末 処理場	〃 汚泥消化タンク	〃 2	〃 鉄筋コンクリート造	〃 滞留日数 15.0日（高温消化）	
	〃 消化汚泥分離タンク	〃 1	〃 鉄筋コンクリート造	〃 滞留日数 約6 日	
	〃 ボイラー （ボイラー室）	〃 2	〃 炉筒円管式 温水ヒーター	〃 総蒸発量 1,000kg/hr	
	〃 汚泥貯留タンク	〃 1	〃 鉄筋コンクリート造	〃 貯留時間 55 hr	
	〃 ガスブローワー （ガスブローワー室）	〃 6	〃 ロータリーブローワー	〃 総吐出量 約26 m ³ /min	
	〃 ガスタンク	〃 1	〃 銅板製ドライシール型	〃 貯留時間 17時間	
	〃 汚泥濃縮タンク	〃 2	〃 鉄筋コンクリート造	〃 固形物負荷率 51kg/m ² /d	
	〃 機械濃縮 （濃縮機棟）	〃 3	〃 機械式	〃 総処理能力 約60m ³ /hr	
	〃 脱水機 （汚泥脱水棟）	〃 4	〃 機械脱水	〃 総処理能力 65m ³ /hr	
	〃 本 館	〃 1	〃 鉄筋コンクリート造	〃 事務室、電気室、会議室、水質試験室、中央管理室、作業員控室、展示室、食堂等	
	〃 送風機 （機 械 棟）	〃 4	〃 多段ターボブローワー	〃 総風量 約350 m ³ /min	
	〃 送風機 （水処理棟）	〃 一式	〃 多段ターボブローワー	〃 総風量 約100 m ³ /min	
	〃 受電設備	〃 1	〃 鉄筋コンクリート造	受変電棟（高圧受電） 〃 6,600V 50Hz	
	〃 自家発電設備	〃 2	〃 太陽光発電	〃 50KW×2	

(第5表)

ポンプ施設調書						
ポンプ施設の名称	排水区及び処理区の名称	ポンプ施設の位置	敷地面積 (単位ヘクタール)	1 分間の揚水量 (単位 立方メートル)		摘 要
				晴天時最大	雨天時最大	
〃 小中野 雨水ポンプ場	〃 新井田川左岸 第一排水区	〃 江陽四丁目	〃 0.38	—	〃 624.2	高段 〃 324.0 m ³ /min 低段 〃 300.2 m ³ /min
〃 類家雨水 ポンプ場	〃 新井田川左岸 第二排水区	〃 諏訪一丁目	〃 0.45	—	〃 599.9	
〃 沼館雨水 ポンプ場	〃 馬淵川右岸 第一排水区	〃 沼館三丁目	〃 1.31	—	〃 1,632.2	
〃 類家南 雨水ポンプ場	〃 新井田川左岸 第四排水区	〃 類家五丁目	〃 0.50	—	〃 609.5	高段 〃 266.1 m ³ /min 低段 〃 343.4 m ³ /min
〃 新井田西 雨水ポンプ場	〃 新井田川右岸 第七排水区	〃 新井田西一丁目	〃 0.26	—	〃 160.6	
根城ポンプ場 —	〃 東部処理区 —	〃 根城九丁目 —	〃 0.36 —	〃 0.18 —	—	高段 〃 0.18m ³ /min —
— 根城西ノ沢 汚水中継 ポンプ場	— 東部処理区	— 根城西ノ沢	— 0.081	— 2.48	—	
〃 新都市第1 汚水中継 ポンプ場	〃 東部処理区	〃 西白山台一丁目	〃 0.11 0.12	〃 1.99 2.04	—	
〃 新都市第2 汚水中継 ポンプ場	〃 東部処理区	〃 北白山台五丁目	〃 0.04 0.05	〃 1.24 0.96	—	
〃 新都市第3 汚水中継 ポンプ場	〃 東部処理区	〃 北白山台二丁目	〃 0.09	〃 0.24 0.42	—	
〃 館鼻 汚水中継 ポンプ場	〃 東部処理区	〃 新湊三丁目	〃 0.29	〃 21.75 20.40	—	
〃 新井田西 汚水中継 ポンプ場	〃 東部処理区	〃 新井田西一丁目	〃 0.06	〃 7.46 7.38	—	
〃 鮫 汚水中継 ポンプ場	〃 東部処理区	〃 大字白銀町 字昭和町	〃 0.09	〃 2.92 2.82	—	

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
小中野 雨水ポンプ場	1号ポンプ (高段)	2	ディーゼル機関歯車掛 型式 立軸斜流	200kw 140m ³ /min	
	2号ポンプ (高段)	2	電動機直結 型式 立軸斜流	40kw 30m ³ /min	
	3号ポンプ (低段)	2	ディーゼル機関歯車掛 型式 立軸斜流	290kw 130m ³ /min	
	4号ポンプ (低段)	2	電動機歯車掛 型式 立軸斜流	60kw 30m ³ /min	
	沈砂池 (高段)	3	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約3,700m ³ /m ² ・d	
	沈砂池 (低段)	3	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約3,400m ³ /m ² ・d	
類家 雨水ポンプ場	1号ポンプ	2	電動機直結 型式 立軸斜流	160kw 80m ³ /min	
	2号ポンプ	1	ディーゼル機関歯車掛 型式 立軸斜流	550kw 220m ³ /min	
	3号ポンプ	1	ディーゼル機関歯車掛 型式 立軸斜流	550kw 220m ³ /min	
	沈砂池	2	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約3,800 m ³ /m ² ・d	
沼館 雨水ポンプ場	1号ポンプ	2	ディーゼル機関歯車掛 型式 立軸斜流	590kw 260m ³ /min	
	2号ポンプ	2	電動機直結 型式 立軸斜流	270kw 110m ³ /min	
	3号ポンプ	4	ディーゼル機関歯車掛 型式 立軸斜流	590kw 260m ³ /min	
	沈砂池	8	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 約3,700 m ³ /m ² ・d	

ポンプ施設の 名 称	主要な施設 の 名 称	数	構 造	能 力	摘 要
〃 類家南 雨水ポンプ場	〃 雨水 1 号ポンプ (低段)	〃 2	電動機直結 80kw 型 式 立軸斜流	〃 40m ³ /min	
	〃 雨水 2 号ポンプ (低段)	〃 2	ディーゼル機関歯車掛 310kw 型 式 立軸斜流	〃 140m ³ /min	
	〃 雨水 3 号ポンプ (高段)	〃 2	電動機直結 50kw 型 式 立軸斜流	〃 31m ³ /min	
	〃 雨水 4 号ポンプ (高段)	〃 2	ディーゼル機関歯車掛 190kw 型 式 立軸斜流	〃 110m ³ /min	
	〃 沈砂池 (低段)	〃 2	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 〃 約3,300m ³ /m ² ・d	
	〃 沈砂池 (高段)	〃 2	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 〃 約3,100m ³ /m ² ・d	
〃 新井田西 雨水ポンプ場	〃 1 号ポンプ	〃 1	電動機直結 60kw 型 式 立軸斜流	〃 40m ³ /min	
	〃 2 号ポンプ	〃 2	ディーゼル機関歯車掛 100kw 型 式 立軸斜流	〃 70m ³ /min	
	〃 沈砂池	〃 2	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 〃 約3,600m ³ /m ² ・d	
根城ポンプ場 —	汚水ポンプ —	2 —	電動直結 5.5kw — 型 式 汚水中継ポンプ —	0.60m ³ /min —	
— 根城西ノ沢 汚水中継ポンプ場	— 汚水ポンプ	— 2	電動機直結 30kw — 型 式 槽外型汚水ポンプ	— 2.48m ³ /min	
〃 新都市第 1 汚水中継ポンプ場	〃 ポンプ	〃 2	電動機直結 55kw 75 型 式 横軸汚水ポンプ	3.50 2.60m ³ /min	
〃 新都市第 2 汚水中継ポンプ場	〃 ポンプ	〃 2	電動機直結 22kw 〃 型 式 水中汚水ポンプ	〃 2.40m ³ /min	
〃 新都市第 3 汚水中継ポンプ場	〃 ポンプ	〃 2	電動機直結 30kw 〃 型 式 横軸汚水ポンプ	〃 2.40m ³ /min	

ポンプ施設の 名 称	主要な施設 の 名 称	数	構 造	能 力	摘 要
〃 館鼻 汚水中継ポンプ場	〃 ポンプ	4 5	電動機直結 37kw 型 式 水中汚水ポンプ	〃 8.40m ³ /min	
〃 新井田西 汚水中継ポンプ場	〃 ポンプ	〃 4	電動機直結 15kw 型 式 水中汚水ポンプ	〃 3.10m ³ /min	
〃 鯨 汚水中継ポンプ場	〃 ポンプ	〃 3	電動機直結 11kw 型 式 水中汚水ポンプ	〃 2.00m ³ /min	

(第6表)

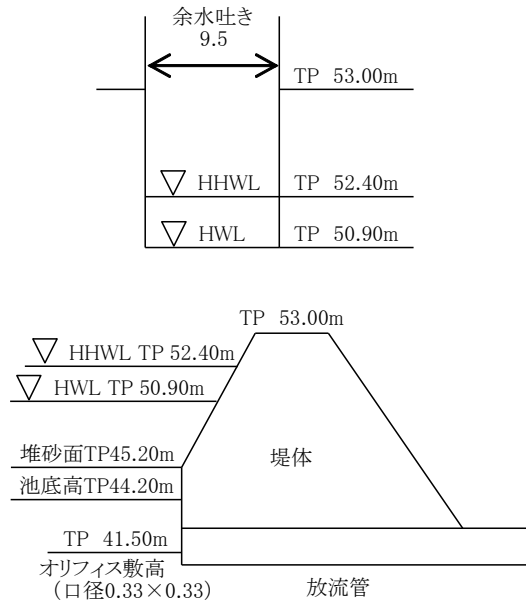
貯 留 施 設 調 書				
処理区の名 称	主要な貯留施設 の 名 称	主要な貯留施設 の 位 置	貯 留 能 力 (単位 立法メートル)	摘 要
〃 東部処理区	〃 雨水滞水池	〃 江陽三丁目 (東部終末処理場内)	〃 4,700m ³	合流改善施設

(参考表)

そ の 他 施 設 調 書				
施設の名称	位 置	敷 地 面 積 (単位ヘクタール)	能 力	摘 要
東 調 整 池	東白山台四丁目	3.90	計 画 容 量 90,900m ³	ダム式

そ の 他 施 設 の 敷 地 内 の 主 要 な 施 設					
その他施設 の名称	主要な施設の 名 称	数	構 造	能 力	摘 要
東調整池	雨水貯留施設	1池	ダム高 10.0m 放流施設 オリフィス 0.33m×0.33m 余水吐き 越流堰 9.50m×1.50m 放流管 φ1,000mm	計画容量 90,900m ³	ダム式

雨水貯留施設総括調書

名 称	東 調 整 池	下 流 水路名	土 橋 川	所在地	八 戸 市 東 白 山 台 四 丁 目
項 目		単 位	数 量	備 考	
集水面積	造 成 : A1	km ²	0.840	$f = \frac{0.840 \times 0.9 + 0.078 \times 0.7}{0.918} \div 0.9$ 造成中 150m³/ha 造成完了後 15m³/ha 	
	自然(山地) : A2	km ²	0.078		
	全 流 域 : A	km ²	0.918		
計 画 超 過 確 率 年		年	50		
計 画 降 雨 規 模 (強 度)		mm/hr	85.9		
降雨時間	1 時間	mm	60.4		
	2 4 時間	mm	176.8		
流 量 計 算 方 式			合理式の連続		
流 出 係 数 : f			0.9		
流 達 時 間 : tc		分	30		
堆 砂 量 : Vc		m ³ /年	7,600		
放 流 量 : Qo		m ³ /s	0.88		
放流施設	タ イ プ		オリフィス		
	形 状 寸 法	m	0.33×0.33		
	敷 高	T.P.m	41.50		
余水吐き	タ イ プ		越流堰		
	規 模		1/200		
	設 計 流 量	m ³ /s	30		
	形 状 寸 法	m	9.50×1.50		
計画高水位 : HWL		T.P.m	50.90		
異常高水位 : HHWL		T.P.m	52.40		
調整池面積 : F'		m ²	39,000		
湛 水 面 積 : F		m ²	21,160		
洪水調節容量 : V		m ³	90,900		
ダム天端高 :		T.P.m	53.00		
ダ ム 高 :		m	10.00		
比 流 量 : Qo/A		m ³ /s/km ²	0.96		
F' / A × 100		%	4.2		
V / A		m ³ /ha	990		

イ （様式１）施設の設置に関する方針

主要な施策	整備水準				事業の重点化 ・効率化の 方針	中期目標を 達成する ための 主要な事業	備考
	指標等	現在 (令和 2 年度末)	中期目標 (令和 9 年度末)	長期目標 (令和 17 年度末)			
汚水処理	下水道 処理人口 普及率	64.9%	76.1%	87.0%	令和 3 年度に 全体計画区域 を縮小し、こ れを踏まえな がら、市街化 区域内の未整 備地域から優 先的に整備を 実施する。	中居林地 区、鮫地 区、新井田 第二地区、 岬台地区、 大久保地 区、糠塚地 区、田面木 地区、沢里 地区、根城 第一地区汚 水管渠整備 事業	※2 地区 の農業集 落排水施 設（処理 人口 1,661 人、処理 面積 (189.2ha) を下水 道に編入 する方 向。
浸水対策	都 整備 市 目標 浸 35mm/ 水 h 対 〔一般〕 策 地区〕 達 成 率	46.5%	47.0%	49.1%	雨水排水施設 の未整備地区 の中で浸水対 策の緊急度の 高い地区から 優先的に整備 を実施する。	雨水幹線 整備事業	
合流式下水 道の改善	—	—	—	—	—	—	
汚泥の 再生利用	肥料とし て有効利 用された 割合	84.9%	92.0%	100%	発生汚泥の肥 料利用に極力 努める。		
その他 (処理水の 有効利用)	—	—	—	—	—	—	

ロ (様式2) 施設の機能の維持に関する方針

a 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	施設の重要度等に応じて、合流区域又は腐食のおそれの大きい箇所は5年に一度、それ以外の区域は7年に一度点検を実施。異状を確認した場合には、調査を実施。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	汚水ポンプ設備については5年に一度、雨水ポンプ設備については10年に一度調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討する。
水処理施設 (送風機本体)	5年に一度調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討する。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	5年に一度調査を実施し、修繕・改築の必要性を検討する。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	腐食の恐れのある大きい箇所については緊急度Ⅱ、合流式については緊急度Ⅰ、それ以外の区域については緊急度Ⅰのものを改築の対象とする。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度2以下のものを改築の対象とする。
水処理施設 (送風機本体)	健全度2以下のものを改築の対象とする。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度2以下のものを改築の対象とする。

iii) 改築事業の概要(平成29年度～令和3年度)

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	上記診断結果で必要になった場合に実施。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	上記診断結果で必要になった場合に実施。
水処理施設 (送風機本体)	上記診断結果で必要になった場合に実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	上記診断結果で必要になった場合に実施。

b 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
年当たり概ね22億円	概ね50年後	目標耐用年数を標準耐用年数の1.5倍で設定

第7. 毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

(様式3) 下水道事業に関する財政計画

イ 経費の部

① 公共下水道

(単位：百万円)

年次	イ 経費の部								
	建設改良費					起債元利 償還費	維持 管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
過年度	111,832	18,968	28,320	159,120	〃	125,699	39,222	2,385	326,426
	111,099	18,825	26,637	156,561	2,733	125,689	38,970	2,692	323,912
令和3年度	3,151	242	1,374	4,767	-	3,132	1,095	-	8,994
	1,499	157	1,158	2,814	-	3,401	976	38	7,229
令和4年度	3,151	195	1,199	4,545	-	2,928	1,129	-	8,602
	6,755	280	820	7,855	10	3,357	997	26	12,235
令和5年度	3,151	-	-	3,151	-	2,716	1,163	-	7,030
	5,976	300	850	7,126	-	3,311	1,022	3	11,461
令和6年度	3,151	-	-	3,151	-	2,642	1,197	-	6,990
	8,929	470	850	10,249	-	3,455	1,058	-	14,762
令和7年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8,100	470	850	9,420	-	3,632	1,090	-	14,142
令和8年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3,623	250	800	4,673	-	3,815	1,147	-	9,636
令和9年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4,805	250	800	5,855	-	3,934	1,172	-	10,961
令和2年度 ～令和9年度	12,604	437	2,573	15,614	-	11,418	4,584	-	31,616
	39,687	2,177	6,128	47,992	10	24,905	7,462	67	80,426
合計	124,436	19,405	30,893	174,734	-	137,117	43,806	2,385	358,042
	150,786	21,002	32,765	204,553	2,743	150,594	46,432	2,759	404,338

① 公共下水道

(単位：百万円)

年次	口 財源の部										
	建設改良費						維持管理費及び起債償還費				合計
	国費	起債	他会計 繰入金	受益者 負担金	その他	計	下水道 使用料※	他会計 繰入金	その他	計	
過年度	56,371	86,896	〃	3,623	6,283	159,120	49,437	113,945	3,924	167,306	326,426
	55,016	85,739	5,947	3,576	6,283	156,561	49,226	113,537	4,588	167,351	323,912
令和3年度	1,734	2,875	64	94	-	4,767	1,608	2,619	-	4,227	8,994
	678	2,046	0	90	-	2,814	2,034	2,381	-	4,415	7,229
令和4年度	1,634	2,753	38	120	-	4,545	1,659	2,398	-	4,057	8,602
	1,582	6,182	0	90	-	7,855	2,104	2,276	-	4,380	12,235
令和5年度	907	2,086	28	130	-	3,151	1,709	2,170	-	3,879	7,030
	1,302	5,733	0	90	-	7,126	2,179	2,157	-	4,336	11,461
令和6年度	907	2,086	28	130	-	3,151	1,759	2,080	-	3,839	6,990
	2,707	7,452	0	90	-	10,249	2,271	2,242	-	4,513	14,762
令和7年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2,058	7,272	0	90	-	9,420	2,371	2,350	-	4,722	14,142
令和8年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1,504	3,079	0	90	-	4,673	2,428	2,534	-	4,962	9,636
令和9年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	698	5,067	0	90	-	5,855	2,511	2,595	-	5,106	10,961
令和2年度 ～令和9年度	5,182	9,800	158	474	-	15,614	6,735	9,267	-	16,002	31,616
	10,529	36,832	0	631	-	47,992	15,899	16,535	-	32,434	80,426
合計	61,553	96,696	158	4,097	6,283	174,734	56,172	123,212	3,924	183,308	358,042
	65,545	122,571	5,947	4,207	6,283	204,553	65,125	130,072	4,588	199,785	404,338
下水道使用料※ 関連事項	接続率：82.8%（令和2年度：初年度）→ 84.2%（令和9年度：最終年度）										
	講じる対策 広報等による水洗化融資あっせん制度のPR 未接続世帯の戸別訪問による水洗化の啓発										
	有収率：66.4%（令和2年度：初年度）→ 67.0%（令和9年度：最終年度）										
下水道使用料※ 関連事項	講じる対策 定期的な点検・調査により不明水の減少を図る。										
	その他の講じる対策 適正な使用料金への見直し										